

令和3年度
事業報告書

社会福祉法人上島町社会福祉協議会

はじめに

今もなお収束の兆しの見えない新型コロナウイルス感染症の拡大による経済の冷え込みに加え、2月のロシアによるウクライナへの軍事侵攻に伴い、各国の経済制裁による反動によって多くの国ではインフレが加速し暴動へ発展する国も発生している事態となっています。これまでも原油や天然ガスその他の資源や食料などの原材料の高騰による値上げが続いている中で、今後も経済はさらに冷え込み、企業の業績の悪化はさらなる人員の削減や派遣切りへつながることが予想されます。

特に生活に困窮している世帯にとっては非常に深刻な状況となっており、令和3年度も本会が行う事業の縮小や自粛を余儀なくされる中で、感染拡大の予防を徹底しながら、引き続き生活福祉資金の貸付や生活困窮者に対する支援を重点的に行ってまいりました。

介護保険事業においては、近年、徐々にサービス利用者が減少を続けており、地域住民への福祉サービスを低下させることなく、介護事業所の経営の健全化と質の向上を図るための検討を重ね、岩城橋の開通にあわせ、活動の効率化や実施地域を拡大するなどサービスの向上と同時に収益の確保にも努めることを目標として職員相互の理解と共有を図りました。

本会の活動の推進については、住民の皆様をはじめ、関係機関・団体のご協力に感謝するとともに、今後も更なるご理解とご支援をお願い申し上げ、令和3年度の事業報告をいたします。

令和3年度における本会の事業を次のとおり報告します。

1. 法人運営事業
 (1) 法人運営事業

名称	回	開催日 開催場所	出席/ 定数	協議内容
① 理事会	第1回	令和3年6月8日 【決議の省略】	12/12	①令和2年度事業報告書の承認について②令和2年度社会福祉事業会計計算書類の承認について③令和3年度社会福祉事業会計第1次資金収支補正予算書(案)について④令和3年度第1回評議員会の開催日時等について⑤令和3年度第1回評議員選任・解任委員会の開催日時等について⑥理事・監事候補者の推薦について⑦評議員選任・解任委員の選任について⑧評議員候補者の推薦について
	第2回	令和3年6月24日 生名デｲｰﾋﾞｽﾞﾝﾀｰ	9/15	①任期満了に伴う会長、副会長の選定について
	第3回	令和4年3月15日 【決議の省略】	15/15	①令和3年度社会福祉事業会計第2次資金収支補正予算書(案)について②生活困窮者就労準備支援事業の実施について③定款の一部変更について④令和4年度事業計画書(案)について⑤令和4年度社会福祉事業会計資金収支予算書(案)について⑥正規職員就業規則の一部変更について⑦臨時職員就業規則の一部変更について⑧嘱託職員就業規則の一部変更について⑨パート職員就業規則の一部変更について⑩非常勤職員就業規則の一部変更について⑪「職場におけるハラスメントの防止に関する規程」の制定について⑫「セクシュアルハラスメントの防止に関する規程」及び「パワーハラスメントの防止に関する規程」の廃止について⑬上島町社協生名通所介護事業所運営規程の一部改正について⑭上島町社協岩城通所介護事業所運営規程の一部改正について⑮上島町社協弓削通所介護事業所運営規程の一部改正について⑯役員等賠償責任保険契約について⑰令和3年度第2回評議員会の開催日時等について
② 評議員会	第1回	令和3年6月24日 【決議の省略】	23/23	①令和2年度事業報告書の承認について②令和2年度社会福祉事業会計計算書類の承認について③令和3年度社会福祉事業会計第1次資金収支補正予算書(案)について④理事及び監事の選任について
	第2回	令和4年3月25日 【決議の省略】	22/22	①令和3年度社会福祉事業会計第2次資金収支補正予算書(案)について②定款の一部変更について③令和4年度事業計画書(案)について④令和4年度社会福祉事業会計資金収支予算書(案)について
③ 監事会	第1回	令和3年5月13日 生名デｲｰﾋﾞｽﾞﾝﾀｰ	2/2	①令和2年度における業務の執行状況及び財産の状況

任・解任委員会	④ 評議員選	第1回	令和3年6月16日 弓削引野地区集会所	3/3	①第9期評議員の選任について

⑤ 社協会員の募集

各地区において、自治会、地区社協、理事・評議員の協力により、社協会員の募集を行った。

地区	一般会員 (1,000円)	賛助会員 (3,000円)	法人会員 (10,000円)	特別会員 (町外者)	計
生名	206,000	0	0	0	206,000
岩城	617,000	0	130,000	0	747,000
魚島	70,000	0	0	0	70,000
弓削	904,000	12,000	100,000	30,000	1,046,000
計	1,797,000	12,000	230,000	30,000	2,069,000

2. 地域福祉推進事業

(1) 企画・広報事業

社協活動の効果的な推進を図るため下記の広報活動を行った。

① 機関紙「社協だより」の発行 4回全戸配布(4月・7月・10月・1月)

② 「第8回上島町社会福祉大会」の開催

○令和3年11月16日(火) せとうち交流館

○スローガン『みんなで支え合う島 ふれあいのまちづくり』

新型コロナウイルス感染症の感染拡大を抑制するため、式典のみを行った。

(2) 総合相談事業

事業の名称	事業内容	実績
①一般相談事業 (心配ごと相談事業)	住民の抱える様々な相談に応じ適切な助言・援助、関係機関への連絡・調整を行い福祉の増進を図る。	相談件数：6件
②生活困窮者 ・自立相談支援事業 (愛媛県受託事業)	積極的な訪問支援や地域ネットワークの働きかけにより、生活困窮者を早期に把握し、多様で複合的な課題を抱える生活困窮者が制度の狭間に陥ったり、生活保護の適用を受けることにならないよう、相談員が本質的な課題解決に向けた支援活動を行う。また、離職等により住宅を失った生活困窮者等に対し、家賃相当の「住居確保給付金」の支給を受けるための支援を行う。	新規相談：15名 うち、 プラン作成：0名 住居確保：0名 家計相談：14名 就労支援：4名
・家計相談支援事業 (愛媛県受託事業)	家計収支の均衡が取れていないなど、家計に課題を抱える生活困窮者からの相談に応じ、相談者とともに家計の状況を明らかにして生活の再生に向けた意欲を引き出した上で、家計の視点から必要な情報提供や専門的な助言・指導等を行うことにより、相談者自身の家計を管理する力を高め、早期に生活が再生されるよう支援を行う。	3月末継続支援者数：27名

③生活福祉資金貸付事業 (愛媛県社会福祉協議会受託事業)	低所得者、障がい者等に対し、資金の貸付と必要な援助指導を行い、その経済的自立及び在宅福祉の促進と安定した生活を図る。	相談者数：1名 貸付件数：1件
	新型コロナウイルス感染症の影響による緊急小口資金等の特例貸付として、収入が減少した世帯に対し生活費の貸付事務を行った。	相談者数：14名 貸付件数：9件
④臨時特例つなぎ資金貸付事業 (愛媛県社会福祉協議会受託事業)	離職者であり、住居のない者に対し、公的貸付開始までの資金の貸付と必要な援助指導を行い、その経済的自立及び在宅福祉の促進と安定した生活を図る。	相談者数：0名 貸付件数：0件
⑤福祉サービス利用援助事業	在宅で生活をされている方で、判断力が十分でない認知症の高齢者、知的障がい者、精神障がい者等の方に対し、福祉サービスの利用手続きの援助や代行、利用料の支払い等の支援を行う。	相談者数：1件 利用者数：1名 利用回数：21回
⑥法人後見事業	上島町の住民で障がい等により物事を判断する能力が十分でないと思われ、援助が必要とされる要支援者で、家庭裁判所の審判で成年後見人等が必要であると認められた場合、引き受け手がいない要支援者の権利を擁護するために、法人後見人等として援助を行う。	相談者数：2名 利用者数：1名 利用回数：4回
	家庭裁判所の判断により後見監督人として選任され、後見人の監督や支援を行う。	支援者数：1名 支援回数：12回

(3) 地域活性化等事業

① 地区社協運営事業 (弓削)

地区社協会長会の開催 (せとうち交流館)

回	開催日	出席者	協議内容
第1回	令和3年7月28日	4名	1. 社協会員の募集について (依頼)
第2回	書面開催	4名	1. 令和3年度事業報告及び令和4年度事業計画等について 2. 令和4年度交付金交付について 3. ボランティア行事用保険の加入について

② 福祉用具リサイクルサービス

家庭で使わなくなった福祉用具を提供する者とリサイクルを希望する者を社協だより及び本会ホームページで情報提供を行うことにより、福祉用具等の有効活用を図り地域福祉の推進に寄与することを目的として実施した。

機器等の名称	提供数	希望者数
ポータブルトイレ	5	9
シャワーチェア	4	17
浴槽台	3	5
車椅子	2	5
シルバーカー	2	3
浴槽手すり	2	5

ジュニアシート	2	2
バスマット	1	4
チャイルドシート	1	1
ベビーチェア	1	0
合 計	23	51

③ 福祉機器貸出事業

介護認定において、自立の者や障がい者等を対象に、必要に応じて各地区で保有している福祉機器等は無償で貸し出し、福祉の増進を目的に実施した。

機器等の名称	貸出件数
車 い す	21
ポータブルトイレ	3
チャイルドシート	1

④ 地域福祉活動計画の推進

「みんなで支え合う島 ふれあいのまちづくり」を理念として、行政、関係機関・関係団体・ボランティア団体等と連携して、幅広い住民の参加のもと、支え合いによる地域づくりを推進するために、第2期地域福祉活動計画の策定を行うにあたり、各地域で計画していた座談会等については、新型コロナウイルス感染症の拡大防止の観点から中止し、年2回ほど職員間で今後の計画について協議を行い、また外部のアドバイザーと情報共有を行った。

(4) 共同募金関係事業

① 赤い羽根共同募金運動

10月～12月に行われる共同募金運動に伴い、自治会等を通じての住民や、学校等の協力を得て、募金運動を実施した。

目標額：1,200,000円 募金額：1,156,473円 達成率 96.4%

② 配分金事業

ア) 老人福祉関係事業

事業名	実施日	内 容	参加人数
ふれあい交流会	中 止	弓削小学校2年生と高齢者が昔の遊びを通じて相互の親睦を図り、世代間の交流を図る。	弓削小 1名 老人クラブ 名
高齢者と子供のためのクリスマス会	令和3年12月21日	魚島・高井神地区において教育振興会との共催によるクリスマス会は魚島小、中学校の協力を得て実施。高井神については、65歳以上の高齢者のご自宅に焼き菓子を配布した。	魚島 34名 高井神 7名

・ふれあいいきいきサロン事業

高齢者の閉じこもりの防止、生きがいづくりを目的に、感染拡大予防に努めながらふれあいいきいきサロンを開設した。

地区	サロン名称	開催場所	実施回数	延参加人数
生 名	ひまわり	立石港2階	7	16
	りふれっしゅ	3分団集会所	8	45
岩 城	やすらぎ	岩城開発センター	14	89
	なでしこ	長江公民館	9	43
弓 削	しおさい	せとうち交流館	7	39
	あかり	弓削老人福祉センター	15	87
	すこやか	弓削開発センター	9	53
魚 島	ひだまり	魚島東集会所	70	410
合 計	8カ所		130	739

イ) 障がい者福祉関係事業

事業名	実施日	内 容	参加人数
身体障がい者交流会	令和3年12月2日	町内の身体障がい者を対象に、レクリエーションを通して交流を深めることを目的として実施した。	27名

ウ) 児童福祉関係事業

事業名	実施日	内 容	参加人数
福祉体験学習 (魚島小は隔年実施)	令和3年7月2日 令和3年12月10日	高齢者疑似体験、車いす体験を行い、高齢者や車いす使用者に対する知識や理解を深めた。またデイサービスを訪問し高齢者と交流を深めた。	生名小5,6年5名
	令和3年7月15日 令和3年7月19日	高齢者疑似体験、車いす体験を行い、高齢者や車いす使用者に対する知識や理解を深めた。またデイサービスを訪問し高齢者と交流を深めた。	岩城小6年8名
	令和3年9月27日	高齢者疑似体験、車いす体験を行い、高齢者や車いす使用者に対する知識や理解を深めた。	弓削小6年12名
	令和3年6月25日 ～ 令和3年11月17日	選択授業『生活と福祉』においてデイサービスを訪問し高齢者と交流を深めた。(計5回)	弓削高3年8名
少年式記念品	令和4年2月4日	中学校2年生を対象に少年の日を祝い記念品を贈呈した。	岩城中8名 弓削中19名 魚島中1名
かみじま郷土大楽 学び楽部	中止		小学生 1名
保育所卒園記念品	令和4年3月25日	保育所を卒園される園児に記念品を贈呈した。	生名 5名 岩城 17名 弓削 7名 魚島 0名

エ) ボランティア関係事業

地域でボランティア活動を推進する団体の、活動中の事故に備えての保険加入の促進を行った。※()は対前年増減数

地区	生名	岩城	弓削	魚島	合計
加入団体	3(-1)	4(+1)	7(-1)	0	14(-1)
加入者数	10(-1)	23(0)	115(-12)	0	148(-13)

③ 歳末たすけあい運動

12月に行われる歳末たすけあい運動に伴い、民生児童委員の協力を得て街頭募金を行った。

実施日	場所	募金額
令和3年12月7日	岩城 (JA岩城支店周辺)	114,809 円
令和3年12月9日	生名 (生協・生名立石公務所前)	
令和3年12月9日	弓削 (生協・Aコープ前)	

④ 歳末たすけあい募金配分金事業

事業名	内容	対象人数(前年増減)
独居高齢者見守り事業	民生児童委員の協力を得て、町内に在住する85歳以上の独居高齢者を訪問し、安否確認等の見守り活動を行うと同時に、見舞品を配付した。	生名 27名(-3) 岩城 38名(+5) 弓削 78名(+3) 魚島 9名(-2) 全体 152名(+3)

⑤ 災害備蓄品の整備

災害に備えて備蓄を行った。(アルファ米 195食)

3. 介護保険サービス関係事業

(1) 上島町社協訪問介護事業所		延利用人数
① 訪問介護事業	要介護1以上と判定された者と利用契約を締結し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排せつ、食事の介助その他生活全般にわたる援助を行う。	497
② 総合事業	事業対象者・要支援1・2と判定された者と利用契約を締結し、訪問介護員が利用者の居宅において介護予防を目的として、介護その他の必要な日常生活上の支援を行う。	366
③ 生活支援ホームヘルプサービス事業 (上島町受託事業)	基本的な生活習慣が欠如し、社会参加が困難である介護給付の対象とならない高齢者等に対しヘルパーを派遣し、日常生活に対する指導及び支援を行い、要支援・要介護状態への移行を予防する。	0
(2) 上島町社協居宅介護支援事業所		延利用人数
① 居宅介護支援事業	要介護1以上と判定された者と利用契約を締結し、介護保険サービスを利用する者の居宅介護サービス計画の作成、在宅サービス事業者との連絡調整や介護保険施設の紹介等のケアマネジメントを行う。	1,559

② 介護予防居宅介護支援事業 (上島町受託事業)	上島町地域包括支援センターから委託された要支援1・2の者の介護予防プランを作成し、適切なサービスが提供されるよう事業者や関係機関との連絡調整を行う。	228
③ 要介護認定調査事業 (上島町受託事業)	介護保険を申請された方に対し、要介護度を決定するのに必要な調査票作成のための訪問調査を実施。	40
(3) 上島町社協<生名・岩城・弓削>通所介護事業所)		延利用人数
① 通所介護事業	要介護1以上と判定された者と利用契約を締結し、施設において利用者が可能な限り、その有する能力に応じた日常生活を営むことができるよう必要な日常生活の世話、機能訓練を行うことにより、利用者の社会的孤立感の解消、心身の機能の維持、家族の身体的、精神的負担の軽減を図る。	生名：212 岩城：429 弓削：337
② 総合事業	事業対象者・要支援1・2と判定された者と利用契約を締結し、施設において介護予防を目的として送迎、入浴、レクリエーション等のサービスを提供し、日常生活動作の維持・向上を行う。	生名：68 岩城：197 弓削：115
③ 生きがい活動支援通所事業 (上島町受託事業)	家に閉じこもりがちな介護給付の対象とならない高齢者等に対し、通所介護サービスの提供により、高齢者の社会参加を促進するとともに社会的孤立感の解消及び自立生活の助長を行う。	生名：0 岩城：0 弓削：0

4. 障害福祉サービス事業

(1) 上島町社協特定相談支援事業所		延利用人数
① 特定相談支援事業	障害福祉サービスの受給資格を有する障がい者と利用契約を締結し、サービス等利用計画を作成し、適切なサービスが提供されるよう事業者や関係機関との連絡調整を行う。	41
(4) 上島町社協居宅介護事業所		延利用人数
① 居宅介護事業	障がい者及び障がい児と利用契約を締結し、利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、生活全般にわたる援助を行う。	108
② 重度訪問介護事業	重度の肢体不自由または重度の知的障がいもしくは精神障がい等と利用契約を締結し、生活全般にわたる援助や外出時における移動中の介護を総合的に行う。	0
③ 移動支援事業	屋外での移動に困難がある障がい者及び障がい児について、外出のための支援を行うことにより、地域での自立生活及び社会参加を促すための支援を行う。	33

5. 生活支援体制整備事業（上島町受託事業）

生活支援コーディネーターが日常生活上の支援が必要な高齢者等に対し、住み慣れた地域で生きがいを持ち在宅生活を継続していくために必要となる多様な主体による生活支援・介護予防サービスの提供体制を構築するため、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、サービスを提供する事業主体と連携して支援体制の充実・強化を図った。

(1) 町内各地区における既存の地域資源の現状把握と分析・考察

① 地区踏査・地域資源の把握・データ収集等

生名地区を中心に支え合い活動について、体操などの自主的な健康づくり・介

護予防活動、防災を通じたつながり強化に向けた活動等の実態把握等を行った。

②専門職への聞き取り調査

町内の居宅介護支援事業所・地域包括支援センターで要支援者、要介護者のケアマネジメントを担当している専門職12名を対象に聞き取り調査を行い、高齢者の実態を把握するとともに、今後、支え合い活動の充実に向けて、専門職と協働する基盤を整えた。

(2) 地域課題の協議

①おたすけマン会議（岩城地区）

岩城地区においては世代を超えた交流を促す機会の創出に向けて協議し、シニア世代等を担い手として、子どもたちなど若い世代に島の魅力を伝える機会をつくるための企画等を行った。

②ささえ愛隊座談会

シニア世代の楽しみづくりと交流の活性化を目指し、町内の居場所づくり活動、支え合い活動、自己実現の場などを把握、連携のきっかけづくりを目指すENGAWAマップ（仮）の作成を行った。

(3) 支え合い活動に関する普及活動

①広報誌・SNSを活用した周知

社協だより、社協が運営するフェイスブックページを通じて、地域の支え合い活動や生活支援コーディネーター活動の内容、意義について紹介した。

②弓削高等学校での福祉学習

弓削高等学校3年生に対し、選択科目「生活と福祉」において、地域の高齢者支援を中心に支え合いの地域づくりのための基本的な考え方について講義を行った。

6. 指定管理事業（公益事業）

(1) 施設の管理運営

指定管理者制度による上島町の条例及び協定書に基づき、次の施設の管理運営を行った。

- ・上島町生名デイサービスセンター（上島町生名2133番地3）
- ・上島町岩城高齢者生活福祉センター（上島町岩城2239番地）
- ・上島町弓削高齢者生活福祉センター（上島町弓削上弓削1907番地1）

(2) 地域拠点整備事業

岩城地区及び弓削上弓削地区において、岩城・弓削高齢者生活福祉センターを地域の誰もが気軽に集まることのできる「居場所」とすることで、地域住民の交流の場とし、引きこもり、孤立の防止、生きがいづくり、見守りなど、誰もが安心して暮らしていける地域づくりの拠点を整備、運営の支援を行った。

① 上島町岩城高齢者生活福祉センター

- ・子育てサロン、絵画教室、手芸、ハートリーフ、さくらカフェ（延612人）

②上島町弓削高齢者生活福祉センター

- ・住民課と次年度の放課後児童クラブの設置について検討協議を行った。
- ・不登校や引きこもりなどの支援を必要とする子供とその保護者に対して、相談場所の設置と相談支援を行った。（9回）

7. 福祉有償運送事業（公益事業）

要介護者及び身体障がい者等で、単独では公共交通機関を利用することが困難な者を対象に、社会参加の機会の確保や日常的な外出支援等を行うことを目的として実施した。

地区		年間合計	月平均
生名	延人数	45	3.8
	延回数	192	16.0
岩城	延人数	116	9.7
	延回数	286	23.8
弓削	延人数	252	21.0
	延回数	990	82.5

8. その他の事業・活動

（1）日本赤十字社の会員募集

5月に行われる日本赤十字社会員増強運動に伴い、日赤奉仕団、地区委員等の協力を得て、会費を募った。

目標額： 983,000円 会費総額：1,040,500円 達成率 105.8%

（2）日赤短期講習会の開催

日赤愛媛県支部が実施している各種短期講座を開催し、地域住民の福祉の向上を図る。（感染拡大防止のため開催を中止とした）

